



SHIBUYA KAIGO TIMES Vol.4

<9月13日開催>
「ケアマネとして
必要な気づきと自立支援」

第5回 SHIBUYA かいごセミナーを開催！

9月13日にケアマネジャー向け研修として、「ケアマネとして必要な気づきと自立支援」をテーマに研修を開催しました！

48名にご参加をいただき、ケアマネジャーとしての必要な考え方や情報を得る時間となりました。ケアプラン点検による、給付の適正化はケアプランの質に繋がること、そのためのアセスメントの重要性を再確認し、渋谷区の取り組みの一つである、訪問型サービスAについても確認していきました。

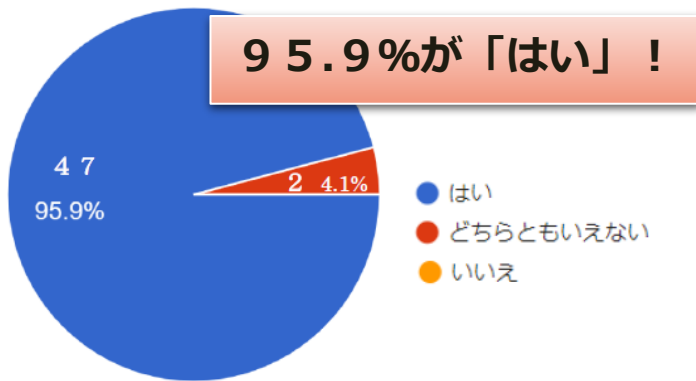
ケアマネジャーにとって大敵となる思い込みや先入観を持たず、自分が見たいように物事を見ていないか、等をワークを通じて気づきを得ることができました。

SHIBUYAかいごセミナーでは今後も現場に役立つ研修・セミナーを開催しますので、ぜひご参加ください！

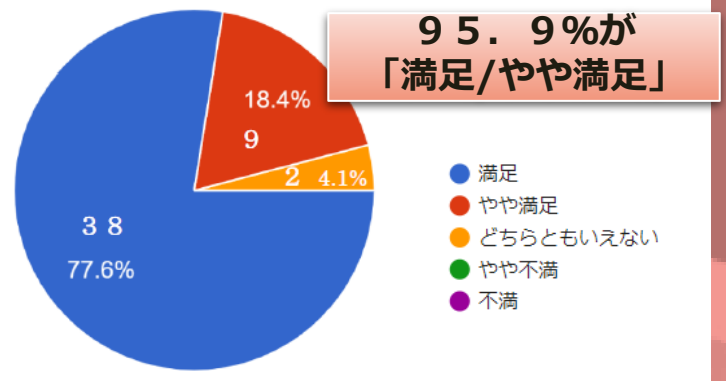
<研修資料抜粋>

研修後アンケート結果 (参加者48名)

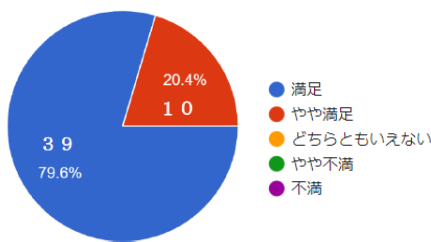
・研修の内容は業務に活かせるものでしたか？



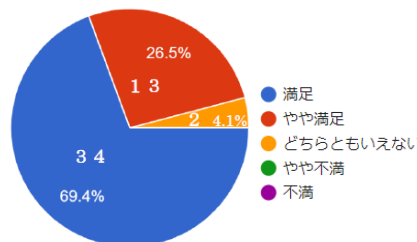
・研修の満足度を教えてください



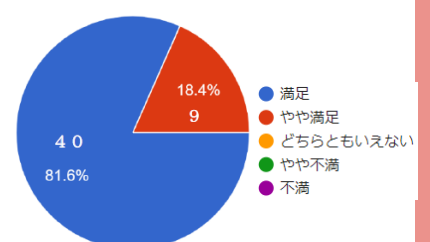
・研修内容：100%が「満足/やや満足」



・研修資料：95.9%が「満足/やや満足」



・講師：100%が「満足/やや満足」



アンケート回答より、ご受講いただいた方々のご意見を紹介します！

Q.研修を受けて今後取り組んでいきたいこと

- ・身体的理由、精神的理由、社会的理由という多面的思考を持って捉えていく。
- ・情報が無いと全体像が見えないのは勿論のこと、自身でこの情報は必要ないと勝手に決め込んでいることも、本当は重要な情報であることを実感しました。情報収集の仕方の見直し、根拠を明確にすることを再度意識して業務に取り組みたいです。
- ・ケアプラン点検に対して前向きになれました。実施してもらおうかと思えます。